

# 平成25年度「十七字のふれあい事業」表彰の伝達式

- 日時 平成26年1月10日（金） 午後3時～
- 場所 県北教育事務所 相談室

福島県教育委員会による「十七字のふれあい事業」表彰で、優秀賞に輝いた岩代幼稚園の吉田華さんと祖父の吉田清さん、佳作となった福島市立吉井田小学校3年梅津優那さんと母親の梅津香織さんの二組へ賞状の伝達式を行いました。

この事業は、子どもと家族、子どもと地域の大人、子どもと子どもなど、家庭や地域の人と人のかかわりの中で感じた思いや願いなどを十七音で表現し「絆」を深めることを目的として実施しています。



芳賀所長と記念撮影

頑張れ！と  
励ますつもりが  
怒鳴り声  
母  
梅津  
香織

夏やすみ  
セミよりうるさい  
母の声  
福島市立吉井田小学校 三年  
梅津  
優那

佳作

あら不思議  
今日はなんだか  
いたくない  
祖父  
吉田  
清

ながれぼし  
じいじのこしを  
なおしてね  
岩代幼稚園  
吉田  
華

優秀賞

## <吉田華さんと吉田清さんの作品>

昨年はペルセウス座流星群の活動が活発でした。吉田さんご家族も8月12日に家族みんなで流れ星を見たそうです。

吉田華さんも初めて流れ星を見て、それに願い事を込めました。それは腰痛で悩んでいるおじいちゃんの腰の痛みを少しでもよくしてほしいということでした。

翌朝、腰痛が治るようにお願いしたと聞いた祖父の清さんが、喜びのあまり口にしたことばがそのまま作品となりました。（式には、おじいちゃんの代わりにお母さんが出席しました。）

## <梅津優那さんと梅津香織さんの作品>

優那さんは、夏休みに「宿題をやりなさい！」と毎日言われるお母さんの声がセミよりもうるさかったから、そのことを作品にしました。

お母さんは、優那さんに宿題を早く済ませて楽しい夏休みを過ごしてほしいと、励ますつもりで「宿題をやりなさい！」と喋っているのですが、励ますつもりが暑さも助長し、声もだんだんボリュームアップし、ついつい大きな声になってしまったそうです。

なお、最優秀賞の表彰は、1月6日（月）に福島県庁西庁舎で行われました。県北地区からは、福島市立福島第二小学校6年先崎千紘さんと母親の先崎啓子さん親子が表彰されました。（表彰式の様子は、福島県教育庁社会教育課ホームページでご覧いただけます。）

十七字のふれあい事業には、県北域内から3, 526組の応募があり、県全体で36, 055組ありました。たくさんのご応募ありがとうございました。